

# 製品安全データシート

作成 2008年09月25日  
改訂 2010年12月13日

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : Bubble Block  
製品コード : 315-07021  
会社名 : 株式会社ニッポンジーン  
住所 : 富山県富山市問屋町 1-8-7  
担当部門 : 研究試薬部 品質管理課  
電話番号 : 076-451-6548  
FAX 番号 : 076-451-6547

## 2. 危険有害性の要約

人の健康に対する有害な影響 : データなし。  
環境への影響 : データなし。  
物理的及び化学的危険性 : 通常の取扱いでは、危険性は低い。  
GHS 分類 : 分類できない。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物区別 : 混合物  
化学名または一般名 : グリセリン  
濃度 : -  
化学特性(化学式) : C3H8O3  
CAS 番号 : 56-81-5  
官報公示整理番号 : 2-242  
危険有害成分 : 特になし

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗い流す。炎症を生じた時は医師の診断、手当てを受けること。  
目に入った場合 : 直ちに多量の水で 15 分以上洗い流す。異常があれば、医師の診断、手当てを受けること。  
飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水  
火災時の特有危険有害性 : 火災時に刺激性もしくは有害なガスを発生するため、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。  
特有の消火方法 : 火元の燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火活動は、可能な限り風上から行う。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な処置をする。  
消火を行う者の保護 : 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際には適切な保護具を着用し、皮膚に付着させたりしない。  
環境に対する注意事項 : 漏出した製品が大量に河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

---

回収、中和	: 漏出した液は、ウエス、雑巾または土砂等に吸着させ空容器に回収し、その後を多量の水を用いて洗い流す。
-------	---

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策	: 「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
局所排気・全体換気	: 「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。
安全取扱注意事項	: 漏れ、溢れ、飛散などしないようにする。 使用後は容器を密閉する。 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。 指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。 取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗暴な扱いをしない。 適切な保護具を着用する。

### 保管

適切な保管条件	: 直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
技術的対策	: 特になし。
混合禁止物質	: 強酸化性物質
安全な容器包装材料	: ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレン

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 蒸気、ミストが発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。
管理濃度 作業環境評価基準	: 設定されていない。
許容濃度 ACGIH (TLV)	: 設定されていない。
日本産業衛生学会	: 設定されていない。

### 保護具

呼吸器の保護具	: 保護マスク
手の保護具	: 保護手袋
目の保護具	: 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣

---

## 9. 物理的及び化学的性質

形状	: 液体
色	: 若干白色
臭い	: かすかな特有臭
pH	: データなし。
融点	: データなし。
沸点(初留点)	: データなし。
引火点	: データなし。
自然発火温度	: データなし。
爆発範囲(上限・下限)	: データなし。
蒸気圧	: データなし。
比重	: データなし。
溶解度	: データなし。

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: データなし。
危険有害反応可能性	: 強力な酸化剤と接触すると発火爆発の危険がある。
避けるべき条件	: 日光、熱
混触危険物質	: 強酸化性物質
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素

---

---

## 11. 有害性情報

GHS 分類	: 分類できない。
急性毒性	: データなし。
皮膚腐食性・刺激性	: データなし。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: データなし。
呼吸器感受性又は皮膚感受性	: データなし。
生殖細胞変異原性	: データなし。
発がん性	: データなし。
生殖毒性	: データなし。
特定標的臓器・全身毒性	: データなし。
吸引力呼吸器有害性	: データなし。

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性	: データなし。
残留性・分解性	: データなし。
生体蓄積性	: データなし。
土壤中の移動性	: データなし。

---

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 焼却法 少量ずつオガクズ等の可燃物に吸収させて、開放型の焼却炉で焼却する。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号	: 非該当
国連分類	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
注意事項	: 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に起こそう。

---

## 15. 適用法令

GHS 分類	: 分類できない。
消防法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当
化学物質管理促進法 (PRTR 法)	: 非該当

---

## 16. その他の情報

- ・引用 原料試薬供給先から提供された MSDS 等

---

\*危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。

\*本データシートは情報を提供するものであって、記載内容を保証するものではありません。